

生徒35人に看護師5、6人

鳥取養護学校で保護者説明会

看護師不足が続く県立鳥取養護学校（鳥取市江津）は、26日から授業が始まるのを前に、21日、保護者説明会を昼夜2回開いた。県教委は同日、保護者の要望を受け止める体制がなかったことで看護師が辞職し、一部の児童生徒が登校できなくなった問題の再発防止策を、県議会総務教育常任委員会に報告した。

【小野まなみ】

保護者説明会は非公
開で、計27人が出席し
たという。夏休み明け
からは要ケアの児童生
徒は35人になり、県立
中央病院や県立総合療
育センターから計3人
を受けて1日5、6人体
制でケアするとした。
ケアが集中する昼食時
間帯に、保護者に協力

を要請する場合がある
と説明した。

また、学校がケア体
制などについて保護者
に実施したアンケート
によると、「保護者、
教員、看護師の連携が
必要」「学校が危機管

理をきちんとして」「保
護者も協力して体制の
再構築をしたい」など
の声が寄せられたと報
告したという。野坂尚
史校長は「厳しい意見
もあったが、大半は納
得してもらえたと思
う」とした。

一方、県議会総務教
育常任委では、行政監
察（6、7月）の調査
結果を踏まえて、ケア
に関する認識を看護
師も含めた学校全体と
保護者とで共有でき

写真館
三原屋

東伯郡湯梨浜町松崎
営業時間 AM9時～PM7時
☎(0858) 32-0139

るように▽ケアを変更
する時は保護者に書
面での申請を求め、手
続きを実施要項に明記
する▽「対応要領」を
作成して、保護者の要
望を反映するまでの流
れを明確化し、手順書
も再点検する——など
の改善策を挙げた。ま
た、看護師に対して、
事故が起きた場合に備
えて「看護職賠償責任
保険」への加入を勧め
るとした。